

佐々学生誕100年記念式典・講演会

佐々学先生は、東京帝国大学医学部を卒業後、太平洋戦争に軍医として従軍、南太平洋で日本軍を苦しめたマラリアやデング熱の研究をされた。戦後は、まん延していたつつが虫病やフィラリア病など国内の風土病を次々に制圧し、蚊、ハエのいない清潔な日本に導かれた世界に誇る「衛生動物学者」である。

佐々先生は、PCOの今日の発展を予測され、多くのお弟子さん共々PCOを一貫して応援して下さった。私たちPCO業界の恩人でもあり、昭和43年の日本害虫防除連合会（日本ペストコントロール協会の前身）の設立総会では記念講演をしていただいている。

このたび、佐々先生の偉業を顕彰し、広く後世に継承発展させていくことを目的として、生誕100年にあたる平成28年3月14日、八芳園（東京都港区）において「佐々学生誕100年記念事業実行委員会」主催により、記念式典と講演会等が開催された。

記念式典

上村清実行委員長の司会により、主催者の松岡裕之事務局長から「記念事業の概要報告」、次いで、石井明氏（佐々学同門会会長）と村上善則氏（東大医科学研究所同窓会会長）から「主催者挨拶」、津田良夫氏（日本衛生動物学会学会長）と奥村明雄氏（日本環境衛生センター会長）から「祝辞」が述べられた。

記念講演会

佐々先生が育てられた5つの学会の代表が「佐々学先生とわが学会」と題して講演を行ったのに続いて、及川陽三郎実行委員がスライド映写により、佐々先生の足跡を辿った（別表参照）。また、佐々学関連パネルの展示を会場ロビーと会場近くの東大医科研近代医科学記念館とで行った。

記念祝賀会

73名が参加したほか、佐々先生の奥様の晶子様とご家族もご臨席された。

北潔氏（東大医学部教授）から来賓のご挨拶、緒方一喜氏（実行委員会相談役）による乾杯に続き、青木淳一氏、栗原毅氏、川村善治氏、田中英文氏、一盛和世氏から佐々先生の思い出、先生への感謝の言葉が述べられた。

記念事業

記念事業の一環として「衛生動物学の進歩第2集」（28編の総説集、A5版360頁：定価6,000円、税抜）が出版された。衛生動物学の進歩45年間の集大成であり、第1集を編纂した佐々学氏の生誕100年に合わせ、「日本における蚊の分布と発生源」「衛生害虫としてのハエ類」など、30名以上のエキスパートが各分野における進展を解説している。ご希望の方

は下記事務局にご連絡ください。

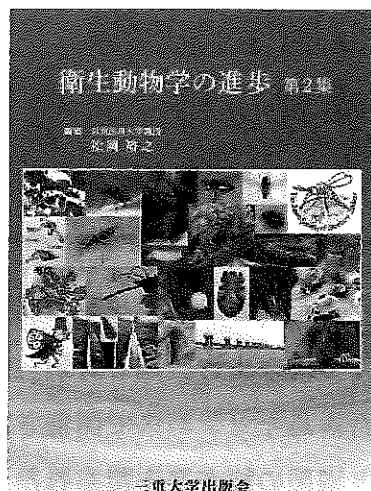
【佐々学生誕100年記念事業実行委員会事務局】

〒920-0293

石川県河北郡内灘町大学1-1

金沢医科大学医動物学部門内

電話076-286-2211（内線）



記念講演会 演者等一覧

佐々学先生と寄生虫学	日本寄生虫学会	理事長	堀井 俊宏	大阪大微生物病研教授
佐々学先生と衛生動物学会	日本衛生動物学会	会長	津田 良夫	国立感染症研究所
佐々学先生とダニ学	日本ダニ学会	代表	鳥野 智之	法政大自然科学センター教授
佐々学先生とユスリカ学	日本ユスリカ研究会	代表	山本 優	国立環境研究所 客員研究員
佐々学先生と熱帯医学	日本熱帯医学会	理事長	狩野 繁之	国立医療センター研部長
佐々先生の足跡 (スライド)	実行委員会	委員	及川陽三郎	金沢医大医動物学講師